



発行 東京片貝会
埼玉県新座市栄1-5-5
(〒352-0014) 阿部修次
電話 0484-78-4494

新春はみんなで楽しく

新年会御案内

期日 平成16年1月25日(日) 午後一時
会場 池袋 かんぽヘルスプラザ東京

新しい年を、お健やかに迎えられることと存じます。
会員皆様の健康を祝し、益々の発展を祈念しまして、恒例の新年会を開催致します。故郷の片貝は、ドラマ「こころ」で盛り上がり、祭礼には沢山の人が訪れ、特に煙火は、全国的に知られることとなりました。故郷や、煙火や、友達の話をしながら、楽しい一日を過ごしましょう。
お友達を誘いあつて、どうぞ多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

- 一、日時 平成16年1月25日(日) 午後一時(正午より受付)
 - 一、会場 かんぽヘルスプラザ東京
東京都豊島区東池袋4-7-7 ☎03(5952)6881
 - 一、会費 七、〇〇〇円
- お願ひ 返信は1月15日(木)までに届くようお願い致します。

東京片貝会 会費
会費は、年二〇〇〇円とさせていただきます。
会報と同封されます郵便振込用紙、または新年会、総会で納入をお願いします。
母校を励ます会のご支援は、三面をご参照下さい。

会の動き

理事会
於：かんぽヘルスプラザ
5/23

阿部会長以下18名
新年会の反省
総会の話し合い。
常任理事会
於：かんぽヘルスプラザ
阿部会長以下7名
総会の準備

第44回総会
於：かんぽヘルスプラザ
出席者91名
6/21

二面をご参照下さい。
東京新潟県人会納涼大会 7/21
関広一小千谷市長御出席
東京片貝会より7名出席
母校を励ます会教育講演会
於：片貝中学校 9/1
出席者 阿部会長
本田励ます会々長
内藤富美子理事

片貝祭厄年の会へ寄贈 9/1
阿部会長出席

片貝祭り 二日間で20万人 大輪に感動無限大

浅原神社秋季大祭の片貝まつりは、二日間で20万人の大見物人に、音と光の共演で、大きな感動を誘った。

今年、NHK連続テレビ小説「こころ」の舞台になったため、出足が早く、九日は午後一時には町内の駐車場の九割が埋まった。枚敷席は、発売当日に完売したため、片貝パイバスと須川の間にパイプの特別枚敷を設置(千二百席)大人気であった。

十日の四尺玉打ち揚げで珍しいトラブルが発生した。十時の四尺玉打ち上げのアナウンスがあり、大観衆は息を止め待つが、轟音がない。しばらくして、「電気系統のトラブル」とアナウンス。一斉に

どよめいたものの、七分後、見事な四尺玉が、空気を震わせながら、八百メートルの花を咲かせ、大歓声が渦巻いた。後でこの仕切り直しの原因が判明。なんと、電線を噛み切ったのは山のタスキ。(小千谷新聞)

NHKドラマ「こころ」の片貝まつり

皆さん、「こころ」をご覧になりましたか。九月六日、片貝まつりのシーンが登場した。片貝祭りが、名前入りで紹介され、主人公の、こころと母親の二人は、家族の幸せの願いをこめた花火を、花火師の父親に、片貝の奉納花火大会に上げて欲しいと願ひ、見

片貝祭厄年(42才、50才、60才、伝統芸能保存会) 清酒二本ずつ寄贈
片貝祭り奉納 9/10
阿部会長出席
相撲場枚敷会員多数集まる

郷土史「片貝村青年会物語」出版祝賀会 9/21
於：JA越後おちや片貝支店
阿部会長出席

片貝小学校130周年記念式典
出席者 阿部会長 10/12
藤塚副会長
小千谷フェア 10/18
於：杉並小千谷学生寮
JA越後おちや出店に
阿部会長訪問

理事会
於：かんぽヘルスプラザ
新年会の打ち合わせと今後
の話し合い
11/30

事に打ち上げ感動をよんだ。
このシーンは、当初のドラマ構成になく、急速盛り込まれたもので、七月十二日、大規模なロケーションが片貝で行われ、町の人達四百人以上がエキストラとして参加し撮影された。

「片貝村青年会物語」安達常造さん出版



片貝町五ノ町の安達常造さん(81)が、約十五年かけて著した「片貝村青年会物語」が出版された。
9月21日出版記

片貝村に青年会組織が設立され、副会長として活躍した安達さん(会長は東京片貝会で活躍された黒崎敬五郎さん)が、発足からの学習や文化活動、地域奉仕活動など、地域のリーダーとして尽力していた同会の多くの記録などから執筆された。当時の片貝が蘇る渾身の力作です。御希望者は三面を参照下さい。

第44回東京片貝会総会

故郷を思い盛況に開催

平成15年6月29日
かんぽヘルスプラザ東京

第44回定期総会は、六月二十九日に、会員70名が出席、片貝から、関広一市長を始め21名の参加を頂き、盛大に開催された。

総会は「東京片貝会は、片貝があつての会です」の開会の辞で始まり、阿部修次会長は、片貝から大勢の参加に感謝され、会の行事の報告があり、JAおぢやからの、お米と、友田明石氏、吉原芳郎氏



からの記念誌あゆみの贈呈にお礼の言葉があつた。

新野次朗氏から会計報告、小宮幸雄氏から監査報告がなされた。

母校励ます会本田秀幸会長から、片貝小、片貝中へ各々十万円相当の図書購入費を贈呈した。(関連記事三面) 小宮善興広報担当から会報への投稿のお願いがあり第一部は終了した。

第二部の懇親会は、大塚国夫氏の司会で、来賓紹介(内藤富美子氏)から始まり、来賓を代表して川上協議会会長から、総会には3回出席させて頂いたが東京片貝会は元気で、協議会は市長の政策の受け皿として頑張る、50年単位くらいの大きな事業も意見を述べていると挨拶があつた。

乾杯は長老昭五会の山口三郎氏と浅田鉄二氏の音頭で行われ、宴会に入った。ヘルスプラザ自慢の豪華な料理とアルコールを頂き、一息ついたところで関市長より、「片貝は元気で、市長、市議会議長も片貝出身者である。片貝総合センターの建設、山本山の開発などを進めている。」と挨拶があり、他の来賓の方々からも有意義な言葉を頂いた。

今回も片貝伝統芸能保存会の心にしみるシャギリの演奏があつた。宴は得意のカラオケなどで盛り上がり、有志の



「ああ上野駅」の後、恒例の木遣りを全員で大合唱、吉原正幸市議会議員長の中メ、松下利夫氏の万歳三唱、藤塚悟副会長の閉会の辞で幕となった。

参加者全員に、JAおぢや片貝からのコシヒカリ、吉原氏友田氏からの贈呈された「あゆみ」を御土産に頂き、再会を誓い散会となった。

【総会出席者氏名】(敬称略)
〔昭和5〕10
山口三郎、浅田鉄二

〔昭和11〕20
佐藤ヨシ、阿部源一、松下利夫

山口光雄、吉原俊六、佐藤昭六、小宮幸雄、浅田栄三、小宮武夫、石井ユリ、上田益美、松上美津枝、中島ヨシ子、星シズ、江澤

キヨ、気田登美、西山和子、三重堀清、若林厚子、小野塚洋二

〔昭和21〕30
黒崎晴郎、清水好男、安達和三、神林勝夫、山口明男、高野賢

安達弘男、佐藤安治、清水敏雄、新野次朗、阿部修次、黒崎正、大塚順一、佐藤孝二、安達太一、豊島文枝、小野塚茂、本田文夫、長岡利夫、中村恵美子、石川春子、佐藤祐一、吉原勉、黒崎勝、吉原宏、吉井均、鯉島昭雄、安達弘之、木曾忠治、神林靖夫、石上俊夫、木下伸

〔昭和31〕43
芝満雄、大塚国夫、小宮善興、藤塚悟、小野塚清、大塚浩一、黒瀬良子、平石和子、安達弘、本田秀幸、松井京子、芝強、小野塚和夫、佐藤正志、内藤富美子
〔アスト〕山田 純夫
〔来賓出席者氏名】(敬称略)
関広一、川上東陽、吉井陽、吉原正幸、吉原芳郎、友田明石、本田正憲、吉原均、浅田正平、浅田功、山田俊彦、杉山淳一、永井民子、名塚孝一、山口敏郎、阿部尚、岡村和雄、太刀川敏郎、安達正人、新野弘幸
〔祝儀・寄付金者名御礼】(敬称略)
石井ユリ、上田益美、中島ヨシ子、星シズ、佐藤安治、新野次朗、阿部修次、佐藤正志、安達弘之、小野塚五郎、江澤キヨ、黒崎孝造、小川茂雄、谷口イク、庄司とつ、石上一夫、大坂照子、平石和子、寺町明美、小宮繁雄、関広一、川上東陽、吉井陽、吉原正幸、吉原芳郎、友田明石、本田正憲、吉原均、浅田正平、浅田功、杉山淳一、山田俊彦、永井民子、名塚孝一、阿部尚、新野弘幸、佐山英一、相崎重明、安達常造

会員短信

総会の御案内のお返事で、出席できない方々から沢山の便りをお頂きました。是非次回のご出席をお待ちしております。

(敬称略、順不同)
芝 五郎 (昭3卒)

片貝会の益々の発展と本日楽しい盛況を祈ります。
丸山 春 (昭5卒)

会のためお骨折り感謝申しまして残念ながら、もう出席できなくなりました。
白勢 桜子 (昭9卒)

ご苦労様でございます皆様。よろしくお伝え下さいませ。毎朝「こころ」をみています。
丸山 恵次 (昭14卒)

いつも会報有難うございます。腰痛のため欠席します。ご盛会を祈念いたします。
小林 愛子 (昭21卒)

立志会、秋祭りには出合いが出来ますよう楽しみにしています。お身体を大切に。
山岸 雪子 (昭22卒)

緑友会で六月十六、十七日泊一日で伊香保温泉旅行で行ってきます。ご盛会を祈願しています。
新澤 須美 (昭24卒)

会報楽しく拝見しています。NHKドラマ「こころ」にも片貝の花火が出て、嬉しくみえています。

浅田 昇治 (昭27卒)

今月は若杉会の同窓会もあり忙しく、出席できず残念。荒木 ムツ (昭27卒)

此度こそは出席といつも思いつながら今回は自分の体調がすぐれず欠席致します。片貝の祭りが楽しみです。

大矢 佐和子 (昭31卒)
総会おめでとうございます。ふるさと小千谷市での「NHKのど自慢」にて片貝祭りのPRを見ました。今年も選歴の花火を上げます。

山田 富子 (昭35卒)
新年会に出席し、楽しい雰囲気の中で過ごすことができました。このたびは、都合がつかなくて残念です。

【住所表示・電話番号・変更】
住所変更の方が多く、2回に分けて掲載します。

昭15	山田 チエ	〒113-0033	文京区本郷6-19-16	☎03-3812-0961
	横見 キミ	〒188-0012	西東京市南町4-19-8	☎012-465-1963
	横田 トシ	〒337-0024	さいたま市見沼区片柳344-39	☎048-685-227
昭16	内海 光子	〒330-0051	さいたま市浦和区駒場1-5-17	☎048-881-1178
昭17	小宮 八重	〒270-0027	松戸市中金杉452-2	☎0473-46-7895
昭19	吉原 俊六	〒330-0044	さいたま市浦和区瀬ヶ崎1-3-1	☎048-886-7995
昭21	清水 好男	〒106-0047	港区南麻布4-2-29-201	☎03-3451-2172
昭22	忍足 良子	〒350-1321	狹山市広瀬2-25-7	☎0129-52-8059
	鎌田 恵美子	〒331-0805	さいたま市北区盆長町151	☎018-664-0711

第21回 母校を励ます会講演会

「瑞国（スウェーデン）つれづれ」

安達 雪江氏 (昭和41年卒 にじ会)

平成十五年九月一日 片貝中学校にて

母校を励ます会の活動の環として、片貝小(高学年)、中学校の生徒さんに、教育講演会を開催している。

講師の安達雪江さんは、遠くスウェーデンにお住まいで今回50才の行事もあり帰省され講演となった。安達さんは自己紹介、学校制度、国、自然、生活そして福祉など、解かりやすい例えを入れ、幅広く紹介された。

安達さんは、片中、長岡の高校を卒業後、英語、ポルトガル語の勉強をされ、アフリカへの留学、そして瑞国に10年住まれ、海外生活21年で現在は、主婦、お仕事、ヨテポリ大学勉学中と活躍されている。



「瑞国つれづれ」講師 安達

学校制度は義務教育は9年であるが、通知表は8年生(中2)からで、高校、大学の受験はなく学校の成績で決まる。受験希望の多い(医学部などは、クジ引きで決まり、18才で成人となり、経済的自立をする。瑞国は日本より少し大きい

が、人口約九百万人、工業が発達しており、ノーベルを始め、発明家が多い。便利な台所用品(ジャガイモの皮剥きなど)の实物が紹介された。北欧の自然現象として、オーロラ、白夜が見られ、零下20℃近くで海が凍り、車が走り道路標識が現れる。福祉は「ゆりかごから墓場まで」で有名であるが、老人福祉に關し日本から見学、勉強に見える。老人ホームから自宅での生活へと、ヘルパー制度に力を入れつつある。福祉はお金が掛り、地方税30%、消費税25%など税金は高い。



最後に、自分の経験を踏まえて、子供の力、自分の力を信じ、やりたいことを自分の道をもつけ全力投球で頑張り、自由に飛び回ろうと結ばれた。質疑応答の中で「ご主人」の紹介もあり、スケールの大きい、希望に満ちた講演会であった。

母校を励ます会 図書費寄贈報告

会員の皆様の母校への温かい励ましの「図書費の贈呈」は6/29日の総会の席で、本田母校を励ます会会長から、片貝小学校校長、片貝中学校山田校長へ、十万円相当の購入費が贈呈されました。皆様のご支援に感謝申し上げます。今後共宜しくお願い致します。

「母校を励ます会」基金協力者氏名

(敬称略・順不同)

- 倉田京子、長岡利夫、横山英次、吉原栄一、五十嵐登美子、高橋忠夫、鯉島昭雄、石黒ミズ、黒崎静、関牙子、内海光子、諸我時夫、軍司雅子、内山キミ、芝五郎、黒崎孝造、青柳泰子、本田十三雄、天野八重子、吉井均、芋川とし、小川茂雄、川村朝子、谷口イク、森下昭、石上俊夫、藤塚文顕、豊島文枝、宮下愛子、大塚功績、日下部政子、庄司とう、高野賢、大井悦子、丸山恭次、横尾ミチエ、久賀友作、中野みちよ、山本文

片貝まつり

「絵本」「写真集」出版される

片貝まつりの花火をテーマにした「絵本」と「写真集」が、6月と8月に発売され、話題となっている。

絵本「はなび」

片貝の花火の絵本「はなび」は、三十二ページで、作者は秋山とも子さん。取材で片貝を訪れてから、す



っかり片貝まつりのファンになり、何回も取材し実状のまわりに沿った内容となっている。作者は最後に「この町の

人達の一番の楽しみはお祭りです」と全て平仮名で紹介している。(株)教育画劇 千三百円

花火片貝まつり写真集

「花火」片貝まつり 世界でこだけの四尺玉」は片貝まつりの花火にスポットを当てた花火写真集。全ページのカラーの花火特集写真集であるが、片貝まつりの花火に全体の三分の一以上をあてている。



町民は一生に使う花火代の平均は百万円で、参加する人々の「自分たちの祭り」の熱い気持ちが紹介されている。ぶんか社 千九百円

「片貝村青年会物語」

御希望者は左記へ申し込んで下さい。 九四七〇一〇一 小千谷市片貝町

越後おちや農協片貝中央支店 電話 〇二五八八四一三三 〇〇 価格 三千八百円

昭和26年 小学校六年中組 「片貝町」調査書 紹介

本冊子は、昭和25年の9月から、九ヶ月にわたり、片貝について調査し、手書きガリ版印刷の報告書である。小学生(同心会)が調査したとは思えないレベルの貴重な約百ページに及ぶ資料であるが、紙面の都合上、今回は目次とポイントについて紹介する。



目次は次の構成である。 1片貝町の位置 2歴史 3気候 4産業と経済 5社会生活 7文化 8追加(社会)

中でも、「歴史」の伝説では、15話が調査され、「気候」で、古老からの言い伝えの「経験的天気予報」「生物と雪予報」などユニークにまとめられている。「生活」で家屋の屋根のデータがあるが、「ごは屋根に石」が50軒、「くず屋」102軒とある。 約50年前の資料であるが、急速に変化した様子が見え興味深いものがある。(小宮)

ふるさと・は・今

H15年6月から
H15年11月まで

母校近況

■小学校

片貝小 力士頑張る

6/29県相撲大会

団体戦小千谷Aチーム準優勝

(片小 阿部高志郎君、阿部真之助君)

個人戦五年の部 阿部真之助君 四位入賞

8/14県相撲選手権大会

五年の部 阿部真之助君 四位入賞

なかよしキッズ

ソーメン流し楽しむ

片貝地区の児童保育「なかよしキッズ」は、8/22忍字亭で夏休み交流イベント「親子ふれあいソーメン流し大会」を行った。保育は昨年度から本格始動、多い時には45名が集まる。

科学作品展・研究発表会

第39回小千谷市児童生徒科学作品展覧会・科学研究発表会が行われ、片貝小では作品展で金賞4名、発表会で優秀賞1名が受賞し、日頃の研究成果が発揮された。

市内小学校親善陸上大会

県小学校親善陸上競技第41回小千谷大会が9/26開催され、百メートル男子、女子ソフトボール投げで優勝し、18名が入賞し、元気に頑張った。

片貝小学校創立130周年記念

創立130周年式典、祝賀会は、10/12開催され、記念事業を終了した。事業は遊具の設置、記念しおりの発行、航空写真撮影などが行われた。

また記念式では、児童(27名)が昔から現在までの片貝小や地元を紹介する「そして未来へ」を披露した。

■中学校

中学校陸上大会

第50回市内中学校陸上競技大会は、6/5白山運動公園で開催された。片中は砲丸投げで藤塚洋平君が優勝し、9名が入賞した。

市内球技大会

片中ここにあり

市内中学校球技大会が6/12、13で開催され、片中は三種目で優勝、他の種目でも上位入賞した。特に女子卓球は団体、個人共に圧倒的な完全勝利であった。

バスケットボール 優勝

女子バレーボール 優勝

卓球女子団体 優勝

個人、二、三(二人)位

野球 三位

女子ソフトテニス 準優勝

中越地区中学校大会

バスケットボール 優勝

中越地区中学校体育大会は

7/9、10地区内各会場で開催され、バスケットボールで片中は決勝戦で小千谷を下し優勝。県大会へ駒を進めた。

市内新人球技大会

新人大会は、9/25から開催され、片中はバレー、卓球女子団体、個人で優勝、バスケットが二位と来年の頑張り活躍が期待される。

町のきずな

NHK朝ドラ「こころ」

片貝でロケ敷地内で、ロケが行われ、こころ役の中越典子を初め、出演俳優がズラリ片貝入りをした。7/12は、浅原神社でエキストラ四百名以上で花火のシーンが撮影された。今年は大ファイバーであった。

こころ御膳人気

NHKレストランで

放映中の九月末まで、NHK(渋谷)のレストランに「こころ御膳」のメニューが登場し、

小千谷の青芋

そば、

わらび、

花火ヨ

ーグル

トなど

も中に



加えられて好評を博した。本田社長が(社)日本煙火協会会長に就任

今回ロケ地提供の(有)片貝煙火工業の本田正憲社長は去る二月、(社)日本煙火協会の会長に就任した。新潟県からの就任は初めてとのこと。

みたらせまつり賑う

浅原神社の御神体が出現した小さな池という言い伝えを地域興しにつなげようと

四之町は実行委員会を組織、第六回みたらせまつりを、

6/1午後から開催した。雨

中にもかかわらず大勢の町民

が繰り出し賑った。

野菜直売「花母茶」開店と

鴻巣小学校「校歌」

鴻巣の農家有志は、毎年野菜を中心とした直売所「花母茶」を開設している。6/15

オープンイベントで、鴻巣小学校の校歌を作詞した小

池ヤイさん(75才)が、顔を見せ、校歌の話に花が咲いた。

校歌は数年前、当時の片貝小学校の福原校長が講演を見つ

け再び歌われることとなった。校歌は、「鴻巣校児童歌」として、昭和27年4月、小池

さんのご主人が作曲し誕生した。

片貝商工まつり大賑い

片貝商工振興会(8社)は、

市制50周年記念の片貝商工まつりを、6/22屋敷の煙火筒

モニュメント前の広場で開催。

小学

校吹奏

隊の演奏、

餅サ-

ビス、

アマチ

ユアバ

ンド演

奏、夢花火片貝によるよさこ

い踊りなど盛況で大盛況であ

った。

NHK「のど自慢」

小千谷で開催「花火紹介」

NHKテレビの「のど自慢」は、6/22小千谷市総合体育館で開催され、抽選で選ばれた二千名の入場者と厳しい予選を通過した20組が出演した。その中で、片貝まつりがクローズアップされ、司会の宮川アナも「こころ」との関係を紹介していた。

「巫女爺連絡協議会」発足
6/27片貝町忍字亭で設立
総会が開催され、近隣11ヶ所の「巫女爺」団体の交流、連携、郷土芸能の保存、伝承を目的として「巫女爺連絡協議会」が発足した。「巫女爺」は片貝祭りに展示された。

片貝総合センター(仮称) 来年7月完成予定
片貝総合センター(仮称)の建設は、7/7現地で安全祈願祭が行われ着手した。建設場所は屋敷で、市役所支所機能、老人憩いの家、大規模集会施設を総合させた建物で、来年7月31日完成予定。総事業費は約五億七千万円。
片貝同窓祭事業
母校敷地に植樹
片貝中学校同窓会は、11/2母校の敷地内に桜などの苗木を植樹を行った。同校が移転、木陰が無いことから企画され250名が参加、60万円の予算で行われた。

